



肝炎ウイルス

って何？

肝炎ウイルスって？

肝炎ウイルスは体液や血液により感染し、放っておくとウイルス性肝炎を引き起こす可能性があります。

ウイルス性肝炎とは、**肝臓の細胞を破壊**してしまう病気で、進行すると肝硬変・肝がんなどに発展する場合があります。

国内の肝硬変や肝がんでの死亡者は年間3万人を超え、およそ半数以上が肝炎ウイルスが原因であるといわれています。

また、肝臓には神経が通っていないため、病気になっても気づきにくい「**沈黙の臓器**」と呼ばれています。

気付かないうちに肝炎ウイルスに感染していたり、症状を自覚するころには著しく病状が悪化していたりすることも…。

精密検査って？

専門の医療機関で精密検査を受けましょう。

症状がなくてもひっそりと病気が進行している可能性があるので、血液検査や超音波検査などの精密検査で現在の肝臓の状態を把握することが大切です。

検査費用の助成制度もあるので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

- ・ **フォローアップ事業について**

新潟市 保健所 保健管理課

TEL:025-212-8123(平日8:30~17:00)

- ・ **精密検査助成について**

新潟県 感染対策・薬務課

TEL:025-280-5200(平日9:00~17:00)

- ・ **肝炎・肝硬変・肝がんについて**

新潟大学医歯学総合病院 肝疾患相談センター

TEL:025-223-6192(平日10:00~15:00)